

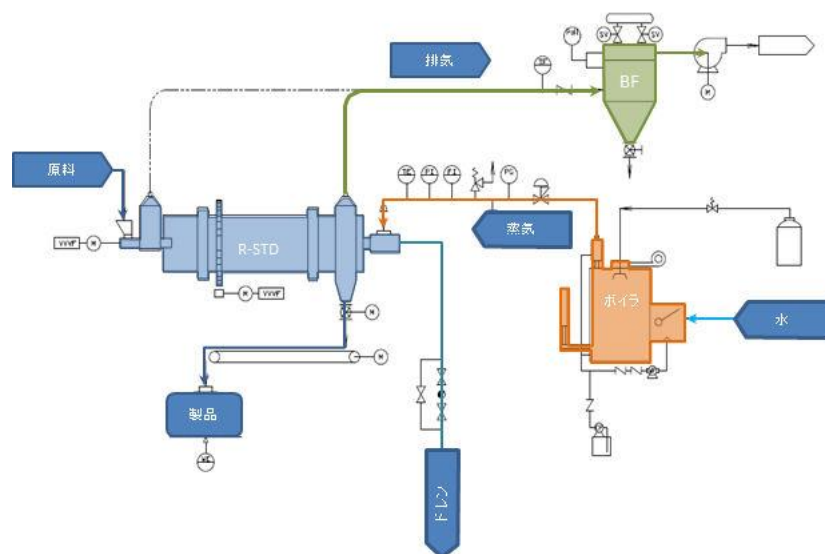
2014 年 6 月 6 日

R-STD (Rotary-Steam Tube Dryer)連続式-間接加熱乾燥テスト装置の設置について

このたび当社は、米国 DAVENPORT DRYER 社との技術協力のもと、国内外における R-STD (Rotary-Steam Tube Dryer)の販売を開始する運びとなり、その一環として本格的なテスト設備の運用を開始いたしました。

主機であるR-STDは、胴体回転数、傾斜角度、排出開口割合他を調整することで、滞留時間、胴体内保有量をコントロールすることが可能です。また、「交流乾燥」、「並流乾燥」のいずれにも切替可能な排ガス処理設備や、最高圧力0.98MPaまで対応する蒸気発生装置(ボイラー)も備えており、被乾燥物に適した乾燥条件を実際にご確認頂くことができます。

テストにより得られた結果を元に計画を行うことにより、実機設備の信頼性は飛躍的に向上いたします。お客様各位におかれましては、是非ご検討頂きますようお願いいたします。



【 概略フロー 】

主仕様	
型式	多管式間接加熱回転乾燥機
胴体寸法	φ 610mm×3,048mmL
胴体内容量	0.793m ³
伝熱面積	7.5m ²
最大入熱	219kW (ボイラー発生熱量)
胴体回転数	2～10rpm
胴体傾斜角度	0/100～4/100
電動機	5.5 kW (可変速)



【 設備全景 】